

2020 年度

水俣学講義第一回目

水俣学へのいざない：

水俣病事件の歴史と現在

2020 年 9 月 24 日

熊本学園大学社会福祉学部

花田昌宣

1 本日本お伝えしたいこと

人類の経験した公害，水俣病の負の遺産（失敗の経験）に学び，将来に活かす

- ・水俣病の 60 年の歴史を学びなお残されている課題を理解すること：被害者の 60 年の苦難の歴史
- ・水俣病という公害が，学校の中で習った過去の問題ではなく，いまなお終わっていないこと
- ・ひとりひとりの暮らしのあり方を考え直すきっかけを得ること

1968 年 9 月 26 日 水俣病発生に関する政府見解

2 自己紹介

熊本学園大学 水俣学研究センター長

水俣病との出会いは 1974 年

3 水俣学の経験と自然災害

2016 年 4 月熊本震災、2017 年 7 月九州北部豪雨

2018 年 6 月 18 日 大阪北部地震 地震の規模は M6.1 で、最大震度 6 弱

2018 年 7 月 西日本豪雨 岡山県・広島県

2018 年 9 月 4 日 台風 21 号 関西空港水没

2018 年 9 月 6 日午前 3 時 北海道胆振東部地震 規模は M6.7 で、最大震度 7

熊本震災のただ中から：被災の現実：災害は社会のあり方を表す

8 水俣病 64 年の意味：水俣病 60 年 歴史の重みと今日の課題

水俣病の政府公式見解から 50 年

1968年9月26日 水俣病発生に関する政府見解

別添資料

水俣病発生の公式確認は1956年5月1日。

それから12年経過している。

この政府見解の意味は何であったか。

- 1 発生源と原因物質の特定
- 2 患者発生は昭和35年（1960年）で終息。→1970年代も発症
- 3 昭和34年12月にチッソと患者の和解が成立→見舞金契約のこと

背景

1967年8月 公害対策基本法（事業者、国及び地方公共団体の公害の防止に関する責務を明らかにし、並びに公害の防止に関する施策の基本となる事項を定めた法律）、その後幾度かの改正ののち、1993年に環境基本法に改正。

この第2条2項に「経済調和条項」（生活環境の保全については、経済の健全な発展との調和が図られるようにするものとする）

第二の水俣病（新潟水俣病）が1965年に発生が確認され、その原因の究明がなされたこと。新潟と熊本と同時に政府見解を出す。

書かれていないこと

被害の広がりや規模

チッソの排出時期 1968年まで。

国などの行政の責任（拡大防止責任、補償・救済の責任）

政府見解。それからさらに50年経過。

水俣学の構築と私達の取り組み

現場に学ぶ

専門家主義を排し、市民・研究者の協働

学問の「中立性」と被害民を真ん中に

9 なぜ、今、MINAMATA

正式発見から 62 年を経過している。

しかし 水俣病患者の苦悩と苦闘は続いている

風化させないために、今、検証して未来へつなぎたい。

10 人権教育の現場では 皆さんがこれまで聞いてきた話

水俣病授業のパターン

1. 水俣病はなぜ起きたか
2. 被害者の苦悩に耳を傾けよう
3. 水俣病の経験を生かそう

p11-15 水俣病とはなにか

それまで人類が経験したことのない公害事件

[環境汚染による公害病]

[胎児性水俣病] 胎盤を通して汚染、水俣病という障害を持って生まれてくると言う被害がもたらされるという未曾有の経験もしました。

水俣とはどこにあるか: 県庁からも遠い

p16 水俣病の発生と被害の拡大

- ▶□ チッソ（株）による有機水銀を含む有毒廃水の無処理放出
- ▶□ それによる海の汚染、
- ▶□ 魚貝類の汚染と流通、摂食
- ▶□ 行政の放置：規制しなかった
- ▶□ 健康被害と差別の目

p17 チッソの百間排水口の水銀ヘドロ（1970 年代）

p18 1956 年 5 月 1 日に報告された患者自宅

p19 胎児性水俣病患者：この子は宝子です

最初に報告された患者さん、田中実子さん

20-21 貧困と差別 一隠れる患者一

22 チッソはなぜ廃水を無処理で流したか（1932 年～1968 年）

漁民、漁村への差別の目、地方への差別の目

23 「原因究明」の虚構と被害の拡大

▶□ 原因究明という名前の原因隠し

24-26 被害民の暮らしと闘いの足跡

貧困と見舞金契約

1959年12月

患者家族の工場正門前座り込み

28 水俣病事件の重要な時期：何が争われていたか 1956年→1959年

29-32 水俣病患者・住民の暮らし

33-34 水俣病患者のたたかい（1969年～）

チッソ本社前座り込み、水俣病訴訟へ（1969年提訴）

35 水俣病についての行政の責任（2004年10月最高裁判決：関西訴訟）

36 水俣病被害者数 2017年4月末現在

37 認定申請者数の推移

現在も水俣病の被害があるのか、なぜ増え続けるのか

☞☞ 差別と偏見をおそれ隠れている

38 水俣病を差別と人権の課題として考える

水俣病に対する差別の現状

◇ 水俣病患者に対する見下し、そして水俣病に対する忌避感

◇ 病者に対する差別

結婚、就職での差別

「学校に行きたくなかった」

◇ 今日の「水俣病」に対する差別と偏見

39 過去の失敗を将来に活かすために：いのちの尊厳

▶ いのちを大事にすること。いのちとは人の人生そのもののこと。ともに分かち合ういのち、ともに生きるいのち。いのちの尊厳には上下はない。

▶ しかし時代の波に巻き込まれて、いのちの価値を見失うときに、公害は起きるのだろう。

40 歴史の重みと今日の課題：水俣学の構築へまとめ

41 水俣学アーカイブをみよう

<http://www3.kumagaku.ac.jp/minamata/marchives/>

水俣に学び、自分を振り返ろう。